

第 44 回全国豊かな海づくり大会 三重県実行委員会<<第1回幹事会>> 議事録

日時:令和6年2月1日(木) 13時30分~14時30分

場所:JA 三重ビル5階 会議室

出席者:全幹事50名中45名出席

概要

1. 開 会

2. 報告事項

- (1) 全国豊かな海づくり大会の概要及び推進体制について
- (2) 第 44 回全国豊かな海づくり大会三重県実行委員会 会則
- (3) 第 44 回全国豊かな海づくり大会三重県実行委員会幹事会 運営規程
- (4) 第 44 回全国豊かな海づくり大会 基本構想
- (5) 第 44 回全国豊かな海づくり大会テーマ及びマスコットコスチュームデザインの募集について
- (6) 第 44 回全国豊かな海づくり大会スケジュール

⇒事務局から資料に基づく説明を行い、幹事からの意見等はなし。

3. 議事

【第1号議案】 第 44 回全国豊かな海づくり大会~美し国みえ大会~基本計画骨子【暫定版】について

⇒事務局から資料に基づく説明を行い、幹事から以下の意見が出された。

第四管区海上保安本部警備課長 様 近年の海上歓迎パレードは 10 隻程度との説明があったが、令和4年度の兵庫大会では約 100 隻による漁船団パレードを実施ともある。三重県の海上歓迎パレードは、10 隻程度で良いか。

事務局 10 隻とは漁法等の紹介をしながら、招待者の前を通過する漁船等のことである。これら 10 隻以外に令和4年度の兵庫大会は、漁船団パレード(100 隻)を行った。宿田曾漁港内は、スペース的に漁船団パレードは難しいと思うが、歓迎船の配置などを検討していきたい。

鳥羽磯部漁協 代表理事組合長 様 御放流魚種は事務局案で良いと思う。お手渡し魚種のノリとはどのようなものを想定しているのか。また、10 隻程度の海上歓迎パレードで歓迎の華やかさを出せるのか。

事務局 ノリのタネ(糸状体)を専用の容器に入れて、お手渡しを受けていただいた後に、採苗等に使用する。また、漁法等を紹介しながらパレードを行う漁船を 10 隻程度としているので、歓迎船の配置など、どの程度まで増やしていけるのか、検討させていただく。

志摩市 様 令和5年10月に全国豊かな海づくり大会推進プロジェクトチームを設置し、専属2名を含む6名体制となっている。市内における各種イベントや会合におけるPR、式典会場となる志摩市阿児アリーナ内への専用展示スペースの設置、市民会議立ち上げの準備など、気運醸成を進めている。

南伊勢町 様 御放流魚案に記載されているマダイについて、栽培漁業を象徴する魚であると思うが、南伊勢町の町の魚であることをご紹介させていただく。また、海上歓迎・放流行事の宿田曾漁港について、県・漁協・地域住民の方とも連携し、大会が成功に終わるよう整備などを進めていきたいので、引き続き協力をお願いする。

【第2号議案】 令和5年度 実行委員会事業報告及び収支決算(見込み)

⇒事務局から資料に基づく説明を行い、幹事からの意見等はなし。

【第3号議案】 令和6年度 実行委員会事業計画及び収支予算(案)

⇒事務局から資料に基づく説明を行い、幹事からの意見等はなし。

4. 閉会

令和6年3月に書面にて実行委員会臨時総会を開催し、「令和6年度実行委員会事業計画及び収支予算(案)」を諮ること、また、令和6年7月4日(木)13時から三重県実行委員会第2回総会を開催予定であることを案内して終了した。